

| 年号 | 社会・時代背景および経済情勢など一般的事項 | 教育行政、審議会など | 厚生行政、審議会など | 教育・児童福祉に関わる法律 |
|-----------------------|---|------------------------------------|---|--|
| 1989 平成元年 | 1月1日人口動態統計でにおいて合計特殊出生率が1966年の1.58をも下回った1.57となる。いわゆる「1.57ショック」 | | | |
| | 1月7日昭和天皇死去、新元号「平成」に決定 | | | |
| | | 1月15日総理府「生涯学習に関する世論調査発表」 | | |
| | | | 2月16日児童家庭福祉懇談会提言—あらたな「児童福祉」の推進をめざして | |
| | 2月9日リクルート未公開株譲渡事 | | | |
| | | 3月15日小・中・高等学校学習指導要領および幼稚園教育要領を改正 | | |
| | 4月1日消費税実施 | | | |
| | | | | 4月10日児童福祉法第44次改正（「国の補助金等の整理及び合理化並びに臨時特例等に関する法律」、平成元年以降の地方公共団体に対する国の負担割合の引き下げ）・母子健康法第五次改正 ・児童扶養手当法第42次改正（「国の補助金等の整理及び合理化並びに臨時特例等に関する法律」、平成元年度からの地方公共団体に対する国の負担割合変更） ・特別児童扶養手当等の支給に関する法律第37次改正 |
| | | | 5月29日保育所地域活動事業の創設 ・都市児童対策モデル事業創設 ・家庭支援相談事業の創設 | |
| | 6月2日宇野宗祐内閣成立 | | | |
| | 6月4日天安門事件（中国） | | | |
| | | | | 6月30日民間事業者による老後の保険及び福祉のための総合的施設の整備の促進に関する法律 |
| | | | 7月中央児童福祉審議会「児童手当制度基本問題研究会報告書—今後の児童手当制度のあり方について—」 | |
| | 8月9日第1次海部俊樹内閣成立 | | | |
| | | 10月31日中教審生涯学習小委員会「生涯学習推進センター」設置を報告 | | |
| | 11月7日文部省「我が国の文教施策—社会の変化に対応する初等中等教育」※ | | | |
| 11月9日「ベルリンの壁」崩壊 | | | | |
| 11月20日国連総会、子どもの権利条約採択 | | | | |
| | | | 12月13日新しい時代の母子保健を考える研究会 | |
| | | | 12月22日児童扶養手当法第43次改正（「国民年金法等の一部を改正する法律」、手当額の引き上げ、手当額の物価スライドによる自動改定創設等）・特別児童扶養手当等の支給に関する法 | |

| 年号 | 社会・時代背景および経済情勢など一般的事項 | 教育行政、審議会など | 厚生行政、審議会など | 教育・児童福祉に関わる法律 |
|--------------|------------------------------|-------------------------------|--|--|
| 1990 平成2年 | | | 1月1日平成元年人口動態統計年間推計発表（出生数過去最低） | |
| | 1月13日大学入試センター試験実 | | | |
| | | 1月30日中央教育審議会答申「生涯学習の基盤整備について」 | | |
| | | | 1月19日中央社会福祉審議会「地域における民間福祉活動の推進について（中間報告）」 | |
| | | | 1月31日これからの家庭と子育てに関する懇談会報告書 | |
| | | | 3月5日児童相談書運営指針の策定について発表（診断チーム制導入） | |
| | | | 3月15日中央児童福祉審議会「保育所保育指針について」意見具申 | |
| | | | 3月27日保育所保育指針について通知 | |
| | | | 3月30日中央社会福祉審議会企画分科会「今後の社会福祉のあり方について」 | |
| | | 3月「幼稚園幼児指導要録」を改訂 | | |
| | | | 4月18日中央社会福祉審議会・身体障害者福祉審議会・中央児童福祉審議会答申（福祉八法改正関係） 「社会福祉事業法等の改正について（答申）」 | |
| | | | 5月18日老人医療ガイドライン作成検討会「よりよい老人医療をもとめて－老人医療ガイドライン作成検討会（報）」 | |
| | | | 6月15日 一時的保育事業の創設 | 6月15日国民健康保険法の一部を改正する法律 |
| | | | | 6月29日児童福祉法第45次改正（心身障害児（者）短期入所（ショートステイ）事業、児童デイサービス事業、心身障害児（者）訪問介護人派遣（ホームヘルプサービス）を法定化するとともに、精神薄弱者通勤寮及び精神薄弱者福祉ホームを精神薄弱者援護施設に位置づけ） ・「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」公布 ・精神薄弱者福祉法第11次改正（精神薄弱者通勤寮、精神薄弱者福祉ホームを精神薄弱者援護施設に法定化） ・母子寡婦福祉法第5次改正（母子家庭等介護人派遣事業を居宅介護等事業として法定化） ・精神薄弱者福祉法第11次改正（精神薄弱者通勤寮、精神薄弱者福祉ホームを精神薄弱者援護施設に法定化） |
| | | 7月13日地域母子保健特別モデル事業 | | |
| | 7月23日「心身障害児通園施設機能充実モデル事業」の創設 | | | |

| 年号 | 社会・時代背景および経済情勢など一般的事項 | 教育行政、審議会など | 厚生行政、審議会など | 教育・児童福祉に関わる法律 |
|----|------------------------------|---|---|---------------|
| | 8月2日イラク軍、クウェート侵攻（湾岸戦争に発展） | | | |
| | | 8月8日こどもの遊び場づくり（こどもの町）推進事業の創設 | | |
| | | | 8月9日「健やかに子供を生み育てる環境づくりに関する関係省庁連絡会議」 | |
| | | | 8月13日「子どもが健やかに生まれ育つための環境づくり推進会議」設置 | |
| | 8月14日平均世帯人員3人割る（3月現在の住民基本台帳） | | | |
| | | | 8月23日すべての人が明るく暮らせる社会づくり懇談会報告について発表「国連・障害者の十年を記念して（報 | |
| | | 9月1日～30日乳幼児身体発育調査実施、精神薄弱者（児）福祉対策基礎調査実施 | | |
| | | | 9月26日21世紀へ向けて目指すべき社会を考える懇談会報告書提出（創造と和の社会に） | |
| | 9月29日子供のための世界サミットが行われる | | | |
| | 10月3日ドイツ統一 | | | |
| | 10月16日出生率低下、企業の9割影響大（日経連調査） | | | |
| | | | 11月9日平成2年度全国社会福祉大会 | |
| | | | 12月中央児童福祉審議会ワーキンググループ「新しい時代の母子保健を考える研究会」報告書 | |
| | 12月13日ソ連消滅 | | | |
| | | 12月28日「心身障害児家庭奉仕員派遣事業」を廃止し、「心身障害児（者）ホームヘルプサービス事業」を創設 ・精神薄弱者援護施設基準に関する省令をすべて改正し、「精神薄弱者援護施設の設備及び運営に関する基準」とする | | |
| | 12月29日第2次海部内閣成立 | | | |
| | 1月1日出生率11年連続最低更新（人口動態統計年間推計） | | | |
| | | 1月健やかに子供を生み育てる環境づくりに関する関係省庁連絡会議「健やかに子供を生み育てる環境づくりについて」 | | |
| | 1月17日湾岸戦争勃発 | | | |
| | | | 1月22日中央児童福祉審議会答申「児童手当制度の改正について」 | |

| 年号 | 社会・時代背景および経済情勢など一般的事項 | 教育行政、審議会など | 厚生行政、審議会など | 教育・児童福祉に関わる法律 |
|--------------|-----------------------|---|---|---|
| 1991 平成3年 | | | 1月23日14省庁からなる「健やかに子供を生み育てる環境づくりに関する関係省庁連絡会議」報告書発表 | |
| | | | 1月29日老人保険審議会：老人保健制度の長期的安定を図るため、介護に着目した公費の負担割合の引き上げ、一部負担の改定とその他所要の改正を行 | |
| | | 2月8日大学審議会「大学教育の改善について」等答申 | | |
| | | | 2月25日「育児休業制度利用者の休業期間中の生活調査」結果について発表 | |
| | | 3月文部省「幼稚園教育振興計画（第3次計画）」策定 | | |
| | | | 3月8日「育児休業制度の意識・運用実態調査」について発表 | |
| | | 3月11日ひきこもり・不登校児童福祉対策モデル事業の実施についての通知 ・放課後児童対策の充実のため「放課後児童対策事業実施要綱」を策定 | | |
| | | | | 4月2日国立学校設置法・学校教育法を一部改正、公布（学位授与機構創設、準学士制度の創設等） |
| | | 4月19日中央教育審議会答申「新しい時代に対応する教育の諸制度の改革について」 | | |
| | | 4月24日中央児童福祉審議会「今後の保母養成のあり方について」意見具申 | | |
| | | | | 5月2日児童手当法第20次改正（支給対象児童の拡大、支給期間の重点化等） |
| | | 5月7日社会福祉法人全国社会福祉協議会児童家庭福祉委員会提言「地域における子育て家庭支援活動の展開―児童家庭福祉の新たな推進に向けて―」 | | |
| | | | | 5月15日育児休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律公布 |
| | | | | 5月21日母子保健法第6次改正（平成4年4月1日施行、母子保健に関する知識の普及を市町村にも義務づけし、母子健康手帳の交付事務を市町村に移譲） |
| | | 6月1日社団法人全国ベビーシッター協会設 | | |
| | | 6月3日大学設置基準、短期大学設置基準等改正（設置基準の大綱化等） | | |
| | | 7月1日児童家庭局企画課に児童環境づくり対策室を新設 | | |
| | | 7月17日「健やかに子供を生み育てる環境づくりに関する関係省庁連絡会議」の設置 | | |

| 年号 | 社会・時代背景および経済情勢など一般的事項 | 教育行政、審議会など | 厚生行政、審議会など | 教育・児童福祉に関わる法律 |
|--------------|----------------------------------|--|--------------------------------------|---|
| | | 8月社会福祉法人全国社会福祉協議会乳児福祉協議会調査委員会「乳児院の将来構想について一地域における子育て支援センター」の創設 | | |
| | | 9月9日長時間保育サービス事業の創設 | | |
| | | 9月19日「精神薄弱者生活支援事業」の創設 | | |
| | | 9月30日在宅精神薄弱者デイサービス事業の創設 | | |
| | 10月11日21世紀の子どもと家庭フォーラムを大阪で開催 | | | |
| | 10月23日カンボジア和平協定調印 | | | |
| | | 11月1日身体障害児実態調査の実施 | | |
| | | 11月12日企業委託型保育サービス事業の創設 | | |
| | 11月5日宮澤喜一内閣成立 | | | |
| | 12月8日ハワイ、オアフ島にて、米国が「真珠湾50周年記念式典」 | | | 12月24日児童手当法第21次改正（「一般職の職員の給与等に関する法律」の施行に伴う改正） |
| 1992 平成4年 | 1月1日出生率12年連続最低更新（人口動態統計年間推計） | | | |
| | 1月～2月児童関連サービス実態調査の実施 | | | |
| | | 2月20日社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究協力者会議報告（学校週5日制について） | | |
| | | 3月文部省「学校五日制の実施について」 | | |
| | | 3月13日学校不適応対策調査研究協力者会議、「登校拒否（不登校）問題について」 | | |
| | | | | 3月23日学校教育法施行規則を一部改正（9月より毎月第2土曜日を公立学校の休業日に） |
| | | | | 4月1日育児休業法の施行 |
| | 5月18日都道府県児童環境づくり対策事業の創設 | | | |
| | | | 6月19日第3次行革審が国際化対応国民生活重視の行政改革に関する第3次答 | |
| | | 6月29日「精神薄弱者社会活動総合推進事業」を創設 ・心身障害児（者）ホームヘルプサービス事業について通知 | | |
| | | 7月17日平成3年度児童関連サービス実態調査について発表 | | |
| | | 7月23日人口問題審議会の特別委員会「国際人口移動に関する調査研究」の報告書について発表 | | |

| 年号 | 社会・時代背景および経済情勢など一般的事項 | 教育行政、審議会など | 厚生行政、審議会など | 教育・児童福祉に関わる法律 |
|---------------|-----------------------|--|--|--|
| | 8月22日ウエルカムベビーキャンペーン開始 | | | |
| | | | 9月25日日本の将来推計人口（平成4年9月推計）について発表 | |
| | | | 11月10日21世紀の子どもと家庭国際シンポジウム | |
| | | 12月1日養護児童等実態調査実施 | | |
| | | | | |
| 1993 平成5年 | | 2月22日文部省、業者テスト排除の通知 | | |
| | | | 2月25日保育問題検討会発足 | |
| | | 3月文部省「幼稚園施設整備指針」を策定 | | |
| | | 3月10日学校教育法施行規則改正、高等学校設置基準の一部改正（総合学科創設） | | |
| | | 4月1日WHO/UNICEF主唱の母乳育児促進ポスター・キャンペーンに厚生省後援 ・子育て支援短期利用モデル事業の実施について通知 ・心身障害児（者）ホームヘルプサービス事業に「外出時における移動の介護」を迫 | | |
| | 4月1日保育所地域子育てモデル事業の創設 | | | |
| | | | 4月7日厚生省、これからの保育所懇談会「今後の保育所のあり方について」 | |
| | | | 4月22日平成4年度児童関連サービス実態調査の結果について発表 | |
| | | 5月子どもの権利条約の批准承認案・可決 | | |
| | | | 5月15日「子どもと家庭フォーラム」の開催 | |
| | | | | 5月21日母子寡婦福祉法第6次改正（母子福祉資金及び寡婦福祉資金の両特別会計の統合、特別相談事業を居宅介護等事業とし |
| | | | 6月18日社会福祉法人、全国社会福祉協議会、全国保育協議会「保育制度に関する提言とその考え」 | |
| | | 7月29日子供の未来21プラン研究会報告書「たくましい子供・明るい家庭・活力とやさしさに満ちた地域社会をめざす21プラン」 | | |
| | | | 7月30日「健やかに子供を生み育てる環境づくり」に関する施策の推進状況と今後の方向を発表（関係省庁連絡会 | |
| | 8月9日細川護熙内閣成立 | | | |
| | | 10月18日「21世紀の子どもと家庭国際シンポジウム」の開催 | | |
| 11月1日欧州連合条約発効 | | | | |

| 年号 | 社会・時代背景および経済情勢など一般的事項 | 教育行政、審議会など | 厚生行政、審議会など | 教育・児童福祉に関わる法律 |
|---------------|-----------------------|---|--|---|
| | | | | 11月12日児童福祉法第46次改正（児童福祉法第27条等の規定を行政手続法の適用除外したこと等） ・精神薄弱者福祉法第12次改正（「行政手続法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」による改正） ・母子保健法第7次改正 ・母子寡婦福祉法第7次改正（「行政手続法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」による改正） |
| | | | 12月18日「21世紀の子ども家庭まちづくりフォーラムin大阪」の開催 | |
| 1994年 平成6年 | | | | |
| | | | | |
| | | 1月19日保育問題検討会報告書 | | |
| | | | | 1月31日児童手当法第22次改正（児童育成事業の創設等） |
| | | 4月「地域に開かれた幼稚園づくり推進事業」を策定・通知 | | |
| | | 4月「エンゼルプランプレリウド」始動、児童家庭福祉予算をさす | | |
| | | 4月1日延長保育及び長時間保育サービス事業を時間延長型保育サービス事業に再編成 ・「児童の権利に関する条約」発効 ・在宅保育サービス事業の創設 | | |
| | | 4月5日全国母子寮協議会特別委員会報告書 「21世紀をめざす母子寮づくり一家庭・家族福祉の拠点をめざす一」 | | |
| | | 4月15日児童関連サービス研究会報告書 | | |
| | 4月28日羽田孜内閣成立 | | | |
| | 5月16日子どもの権利条約公布 | | | |
| | | 5月22日子どもの権利に関する条約発効 | | |
| | | | | 6月29日児童福祉法第47次改正（育成医療における収容を入院等に改めたこと等） ・児童福祉法48次改正（中核市制度の創設等に伴う改正） ・精神薄弱者福祉法第13次改正（中核市制度の創設等に伴う改正） ・特別児童扶養手当等の支給に関する法律第39次改正 ・母子健康法第8次・第9次改正 |
| 6月30日村山富一内閣成立 | | | | |
| | | | 7月1日児童福祉法第49次改正（保健所の業務に長期にわたり療養を必要とする児童の療育についての指導を加えたこと等） ・母子保健法等第10次改正（公布、施行） ・厚生省組織令の改正（育成課を家庭福祉課に、児童手当課を育成環境課に、母子福祉課を保育課に、母子衛生課を母子保健課にそれぞれ名称変更） | |
| | | 7月8日児童環境・健全育成支援事業の育成 | | |

| 年号 | 社会・時代背景および経済情勢など一般的事項 | 教育行政、審議会など | 厚生行政、審議会など | 教育・児童福祉に関わる法律 |
|----|---------------------------------|-----------------|--|--|
| | | | 8月22日就労家庭子育て支援モデル事業の創設 | |
| | | 10月1日駅型モデル事業の創設 | | |
| | | | | 11月9日児童扶養手当法第44次改正（「国民年金法等の一部を改正する法律」、手当額等の引き上げ、児童の年齢要件を18歳未満の者から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者に拡大） |
| | | | | 11月24日学校教育法施行規則を一部改正（95年度より月2回の学校5日制実施） |
| | 11月27日西尾市立東部中学校の大河内清輝君がいじめを苦に自殺 | | | |
| | 12月10日大江健三郎、ノーベル文学賞受賞 | | | |
| | | | 12月16日エンゼルプラン「今後の子育て支援のための施策の基本的方向について」（文部・厚生・労働・建設4大臣合意）策定 ・「いじめ」問題における児童福祉行政の対応について通知 | |
| | | | 12月18日エンゼルプランに基づく緊急保育対策等5ヶ年事業「当面の緊急保育対策等を推進するための基本的な考え方」（大蔵・厚生・自治3大臣合 | |

| | |
|---|--|
| 参考資料 | 久保義三、米田俊彦、駒込武、児美川孝一郎 『現代教育史事典』 2001年 東京書籍 |
| | 子どもと保育総合研究所 『最新保育資料集』 2010 ミネルヴァ書房 |
| | 伊ヶ崎暁生・松島栄一(編) 『日本教育史年表』 1990年 東京書籍 |
| | 森上史郎監修 大豆生田啓友・三谷大紀編 『最新保育資料集』 2010 ミネルヴァ書房 |
| | 厚生省児童家庭局編 『児童福祉五十年の歩み』 1998 厚生省児童家庭局 |
| | 幼児保育研究会 『最新保育資料集』 1997 ミネルヴァ書房 |
| | 坪井由実・井深雄二・大橋基博 『資料で読む教育と教育行政』 2002 勁草書房 |
| | 厚生省編 『厚生白書』 平成元年～平成5年 ぎょうせい |
| 友松諦道 佐藤利清 村山祐一 『戦後保育50年史 保育運動と保育団体論』 1997 栄光教育文化研究所 | |